



2011-12年度国際ロータリーのテーマ

# こころの中を みつめよう博愛を 広げるために

RI 会長：カルヤン・バネルジー  
2800 地区ガバナー：細谷 伸夫  
ガバナー 補佐：本多 信昭  
会長：武田 寿美男 幹事：伊勢 和正  
クラブ会報委員会  
委員長：太田 幸一郎  
委員：青山 恵一郎 木村 政則  
金井 和義 相沢 そのみ  
坂入 文人

## 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

### 第1946 回例会

2012-5/15 (火) 天気 (くもり)

□例会場：ホテルキャッスル  
□点 鐘：PM12:30 武田寿美男 会長

□司会進行 (SAA)：木村 政則 君  
□ロータリーソング：「奉仕の理想」

#### 会長挨拶



皆さんこんにちは。外は雨が降っております。この雨が自然にとっては恵みの雨となり、一層濃くなった緑が今週末の40周年記念式典を彩ってくれると思います。先週の例会後に理事会を行い6月の例会や行事についての実施要項を協議致しました。6月5日委員会引継ぎフォーラム、6月12日座禅例会、6月12日夜は第四回クラブ協議会、6月26日最終例会、等です。なお6月9日(土)、6月10日(日)の二日間行われます地区のライラには、南クラブ推薦として、平安典礼の高橋香輔さんが参加する事になりま

した。

今日は新世代例会です。RIは2010年の規定審議会で今まで社会奉仕部門の中にあつた青少年奉仕を新世代奉仕とし、第五奉仕部門に格上げしました。1927年から続いていた四大奉仕が五大奉仕になったわけです。今日の例会は新世代委員会の稲村委員長と担当理事の阿部委員長に計画していただきました。今までの例会卓話とは違ったやり方で新世代をさぐってみたいと思います。ご期待下さい。

それから、ロータリー財団と米山の寄付でございますが、もう一歩で地区目標に達するところでございます。もう少しでポールハリスフェローや米山功労者になる人がおります。布施ロータリー財団委員長と相談しご案内を致しますので、ご協力いただけたら幸いです。

#### 幹事報告 伊勢 和正 幹事

1. 今度の土曜日19日は40周年記念式典が22日の例会変更となりますが、会員の集合時間は13:30です。その時点で一度例会開催の形をとりますので、宜しくお願いいたします。

阿部 薫 君 今日のゲストとは何かとご縁があります。ニコニコいたします。

武田 和夫 君 バンコクの国際大会に参加してまいりました。

#### 委員会報告

金田 亮一 副幹事

例会終了後、次年度理事会を行います。次年度理事の方はご参加よろしくお願ひします。

□ニコニコBOX 宮館 順治 君

稲村 佳宏 君 本日の例会担当をいたしております。よろしくお願ひします。



#### ゲスト卓話

### 新世代奉仕について『山形版COOL JAPAN新世代を語る』

稲村委員長

本日の例会を担当いたします新世代奉仕委員会の稲村です。よろしくお願ひいたします。本日のゲストは、元山形県観光物産協会、国際観光交流推進室、中国語担当、山田美英さん、山形市外国人相談窓口相談員・国際ボランティア山形医療通訳、山田横世さんのお二人です。通訳ガイドで経験も豊富、来日年数も長いお二人ですので話題が偏らないように限られた時間でいろいろなお話を聞きしたいため、私のほうから質問させていただきます。新世代を考慮しながらお話をさせていただきます。そこでタイトルを『山形版COOL JAPAN新世代を語る』とさせていただきます。早速はじめさせていただきます。

最初の質問は、昨年3・11未曾有の東日本大震災、1年が過ぎてこれから復興が始まりますが、震災当時の報道などを見てどのように感じられましたか？

佐藤さん

皆さんこんにちは、佐藤美英です。今日はよろしくお願ひします。3月11日あの日は主人と外出していましたが、天気もよく、洗濯しようかと思家に着いたときに激しい揺れを感じてびっくりしました。上海では地震が無く驚きの中で「お母さん、お母さん」と叫んでいました。その後は「死ぬ、生きる」この二つの言葉が浮かんできました。揺れが収まってからは急いでお湯を沸かしポットに入れ毛布をもって車の中ですごしました。

例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 事務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山田さん こんにちは、韓国出身の山田模世といます。今日はお呼びいただきありがとうございます。地震の時には、揺れのせいで頭が痛くなりました。職場の人たちも今までに経験したことの無い揺れだと話していました。一番最初に考えたのはやはり家族のことでした。信号も止まったことに驚きながら家に帰るときも家族のことを考えていました。震災直後は怖いというよりも不便な生活に苦勞しました。電気は止まる、電話は通じない、とにかく不便でした。その後、1ヶ月たち、3ヶ月たち、半年たっても治まらない余震に震災直後よりも恐怖を覚えるようになりました。

稲村委員長 中国、韓国、それぞれのお国にご家族もおいでだと思いますが、帰って来いとは言われませんでしたか？

佐藤さん 両親は他界しておりますが、友人たちが電話をくれましたが、なかなか通じなくて、それでも何回もかけてくれた友人に感謝しました。

山田さん 私も両親はいないのですが、兄弟や親戚がおり、家族を連れて早くこっちに来いとしつこいくらいに言われましたが、こちらでの生活や、仕事が大事だからと断りました。

稲村委員長 日本の若者が震災後にとった行動、ボランティアなどたくさんあったかと思えます。報道などで見て中国や韓国の若者との違いなどは感じられましたか？

佐藤さん 震災直後の日本の若者の冷静さは素晴らしいと思いました。中国であの地震が起きたら中国の若者はどうしているか分からず、いろいろなトラブルが起きたと思います。日本人は一瞬パニックになっても冷静さを取り戻すのが早いと思います。被災地では上の指示に従い支援物資なども的確に処理する、すばらしいと思います。ただ、日本の若者は指示が来るのを待っていて自分で考えて行動することが足りないような気がします。中国の若者は指示が来なくてもその場ですぐ行動する、どうするかを自分で考える、この辺に違いが有るような気がします。

山田さん 山形に来ていろいろなボランティアなどを通じて知り合った方に聞くと、山形の人は苦勞をしたことが無い、食べ物も豊富にある、だから人柄が優しいとのことでした。大変すばらしいことなのですが、その裏では市役所やそのほかの団体にも寄付を集める箱が無い、「なぜ寄付をしなくてはいけないの」そういう人もいます。前もってそういう箱を準備しておく必要性を感じてこなかった、今回の経験でそういうところが少し変わってきたと聞いています。

稲村委員長 家族や地域のつながり、習慣の違い、家族構成や若い人たちの子育てなどどのように感じましたか？

佐藤さん 日本の場合は長男が親と一緒に生活をしますが、中国では子供たちの中で一番生活しやすいところで暮らします。ほかの兄弟はその分生活費を出す。または、子供たちの家を1ヶ月ごとに順番に回って生活している方もいらっしゃいます。ただ最近では、一人っ子政策の影響で、健康なうちは自分たちだけで生活して、そこに毎週子供が遊びに来る、上海などではそういう家庭も増えています。日本では同じ家に住んでいても家族がバラバラな事をしている。中国では嫁に行った娘、その婿さんも家のことを手伝ってくれます。それから、日本と違うところは、簡単に家政婦を雇うことができます。1日1時間とか、掃除だけとか気軽に雇うことができます。

山田さん 韓国の大家族では、家族の中の役割が決まっています。祖父はその家の家風を作り、父親が大黒柱、その辺の感覚が違ふと感じます。韓国では男は結婚すると大人として扱ひ、女性は子供を産むと大人として扱ひます。結婚すると同時に家の中の責任を背負わせる。核家族では日本とあまり変わらないと思います。それと韓国ではお婿さんには姑、お嫁さんには舅と厳しくも優しく愛を注い



元山形県観光物産協会 国際観光交流推進室  
中国語担当

佐藤 美英さん

(来日20年 天童市在住)



山形市外国人相談窓口相談員・国際ボランティア  
山形医療通訳

山田 模世さん

(来日14年 上市市在住)

でくれます。夫婦喧嘩をしてもどちらかは私の味方になってくれます。日本ではお嫁に行った先で夫婦喧嘩をすると2対2でなく1対3になってしまう。そこが日本と韓国の違いです。

佐藤さん 中国ではお嫁に行っても苗字は変わりません。生まれただ子供だけが父親の姓を名乗ります。

稲村委員長 お二人の目から見た山形、ここがいい、ここは直したほうがいい、いろいろあると思いますがいかがでしょうか。

佐藤さん 山形は豊かな自然に恵まれ大変すばらしいところですし、空気も水も美味しい。上海は空気も汚れているし水道水はそのままでは飲みません。一度沸かしてから使います。山形に来てからもしばらくは水道水は飲みませんでした。今は朝と晩に毎日飲んでます。果物も豊富、温泉も豊富、ただ山形人はおとなしすぎだと思います。もっと積極的でいいと思います。外国人が道を尋ねても“すみません”、“わかりません”とちょっと逃げ腰で避けてくる。それと旅館の仲居さんなどの笑顔が自然でない、作ったような笑顔をする。海外から山形に来た人が、山形の人は肩がこりそうだといっていました。私もそう感じるときがあります。

山田さん 私も佐藤さんと同じことを感じました。小さなお店に入ってもお店の人が目を合わせないで挨拶だけ、“ありがとうございます。”ちょっときつく感じるときがありました。観光地としての山形は温泉がとにかく素晴らしい。ただ宿泊するとなると料金が高い。アジアからの観光客を受け入れるには、家族連れや友人同士などの5人くらいが安く一緒に泊まれる施設が必要だと思います。

阿部薫君 日本のお風呂と母国の違いはどうですか。

佐藤さん 私はお風呂には入りません。上海ではシャワーだけです。

山田さん 韓国では基本はシャワーです。疲れたときだけお風呂に入ります。

武田会長 山田さん、佐藤さん今日はありがとうございます。短い時間で申しわけありませんでした。次年度にもぜひ時間を作って続きをしていただきたいと思います。隣国にもかかわらず、これだけの違いがある、国際理解のうえでもこういった機会がもっともてればと感じました。山田さん、佐藤さん今日は本当にありがとうございました。

○本日出席・前回修正出席 出席率100%ありがとうございました。引き続きご協力お願いします！

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	54名		35名	
前回修正	54名	50名	50名	100%
他クラブで メイクアップ された 会員	(山形東) 阿部 浩一 寺崎 利彦 大久保章宏 加藤 昭弘 (山形イブニング) 阿部 浩一 寺崎 利彦			